

YASKAWA AMERICA, Inc. の本社機能などを移転 米国ウィスコンシン州フランクリン市での 新キャンパス設立について

当社は、米州統括会社であるYASKAWA AMERICA, Inc. (以下YASKAWA AMERICA)を通じて、ウィスコンシン州フランクリン市に今後8～10年間で約1億8000万ドルを投資し、現在イリノイ州とウィスコンシン州にある本社・生産機能などを移転した新たなキャンパスを設立します。

新キャンパス設立の目的

米国では、自動車を中心として医療や食品などの自国の経済を支える製造・サービス業の強い産業基盤が依然として存在します。また、米国国内でのデータセンターを始めとしたインフラ投資、ならびに半導体やロジスティクスなど、幅広い分野での需要の拡大が今後も見込まれており、AIやロボティクスを始めとする先端分野においても、人材・資金・スピードの面で圧倒的な競争力を持ち、スタートアップや大学が企業と密接に連携しながら技術革新を加速させるエコシステムが形成されています。

このような環境の中で、インフレや人件費の高騰等を背景に、自国生産の強化を基本とした製造業の回帰の動きもあり、生産現場における自動化・省力化に対する設備投資の需要が急速に高まっています。これらの旺盛な設備投資の需要に柔軟に対応するために、キャンパスの新設を通じて、需要地生産・販売の考え方をベースに米国における技術・営業・生産・サービスが一体となった事業力を持つプレイヤーとしてのプレゼンスを更に高めます。そして、お客さまやパートナー企業との信頼関係を強化し、協創による価値創出を実行していくことが、米国における将来的

な競争力の強化に直結するものと考えています。なお、当社が掲げているソリューションコンセプト「i³-Mechatronics」を実践した生産体制の構築によって、生産性と品質の向上も加速させます。

今後は、「i³-Mechatronics」のソリューションコンセプトによる提案力をさらに高め、米州(米国ならびにカナダ、メキシコ、ブラジル)市場での事業力強化を通じて、お客さまへの信頼度と満足度の向上を図りながら、米国経済の成長と発展に貢献してまいります。

YASKAWA AMERICAの事業と 新キャンパスの概要

YASKAWA AMERICAは1967年の設立以来、米州において、技術開発、製造、販売、サービスを行い、半導体、工作機械、自動車、HVAC、ポンプ、オイル&ガス、太陽電池などの様々な市場向けに、モーションコントロール製品、インバータ、太陽光パワーコンディショナ、産業用ロボットのシステムエンジニアリングなどをお客さまに提供しています。

このたび新設するキャンパスは、約7万4000平方メートルを超える敷地に、本社、技術開発、トレーニング施設を始め、モーションコントロール製品および産業用ロボット(一般向けおよび半導体製造装置向けマニピュレータ)を製造する工場などが含まれます。

新設する本社の外観イメージ



● お問い合わせ先：コーポレートブランディング本部 広報・IR部 TEL: 093-588-3076

ロボット関連の最新技術・製品紹介とパートナー関係強化のためのフォーラム YASKAWA Robot Technical Forumを開催

当社はロボット関連の最新技術・製品紹介とパートナー関係強化を目的に、2012年から「YASKAWA Robot Technical Forum」を全国4拠点で開催しています。このフォーラムは1日目は当社拡販パートナ(代理店)とロボットシステムインテグレートパートナー様向け、2日目は当社ユーザー様向けの2日間で開催しております。

2025年度は6月末から関西支店(兵庫県尼崎市)を皮切りに、九州支店(福岡県福岡市)、中部ロボットセンタ(愛知県みよし市)、関東ロボットセンタ(埼玉県さいたま市)の順に開催しました。今年

の開催テーマは「お客さまのコトを実現するために」。当社およびグループ会社と周辺機器メーカー様に協力いただき、様々なソリューションを提案できる内容としました。各社とも最新の技術・製品を準備し、多くの方に喜ばれるイベントとなりました。4拠点合計で1,000名以上の方々にご来場いただき、最新情報を共有させていただきました。

今後も安川電機はお客さまの“コト”を実現する提案活動を行いながら、社会課題の解決に貢献してまいります。

拡販パートナ・システムインテグレート向け技術・製品説明



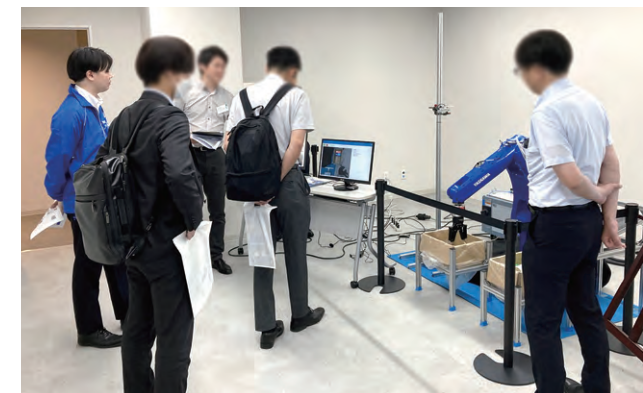
ロボットを使った自動化ソリューション提案



デモ機を使ったi³-Mechatronicsコンセプト紹介



MOTOMAN NEXTによるソリューション紹介(※関西支店のみ)



安川グループ企業によるデータ活用ソリューション提案



周辺機器メーカー協賛による自動化最新機器・技術紹介



● お問い合わせ先：ロボット事業部 エンジニアリング部 応用技術課 TEL: 06-6480-8535

つながる力で、ものづくりを進化させる

MECHATROLINK協会「IIFES2025」出展案内

MECHATROLINK協会(MMA)は、2025年11月19日(水)～21日(金)に東京ビッグサイトにて開催される「IIFES2025」に出展します。(東4ホール 小間番号4-06)

MMAブースでは、新世代の産業用ネットワーク「MECHATROLINK-4」と「Σ-LINK II」のご紹介をデモンストレーションで実施します。最新の対応製品もご覧いただけます。

ほかにも、多数のラインアップとMECHATROLINK対応製品を持つメンバー企業6社による実機展示コーナーもブース内に設け、お客さまの課題相談やシステム提案を実施します。

ブースにお越しいただいた方には、簡単なアンケート回答でオリジナル卓上カレンダーを贈呈します。

皆様のご来場をお待ちしております。

主な出展メンバーのご案内 (敬称略)

(★印は、MMAブース内でのデモ展示および各社説明員による対応あり)

オリエンタルモーター株式会社★

CKD日機電装株式会社

株式会社 システック★

シュナイダーエレクトリックホールディングス株式会社

神港テクノス株式会社★

モベンス株式会社★

株式会社 安川電機★

横河電機株式会社★

※会期中の状況により対応が変更となる可能性があります。



オートメーションと計測の先端技術総合展

- 会 期 2025年11月19日(水)～21日(金)
10:00～17:00
- 会 場 東京ビッグサイト
MMAブース小間番号：4-06(東4ホール)
- 主 催 一般社団法人 日本電機工業会 (JEMA)
一般社団法人 日本電気制御機器工業会 (NECA)
一般社団法人 日本電気計測器工業会 (JEMIMA)
- U R L <https://iifes.jp/>

